

日独サステナブル建築フォーラム in高松

～これからの住宅産業が提供すべき『新たな豊かさ』とは～



3.11以降、日本国民の住まいに対する欲求は大きく変化いたしました。いや、原点に回帰したというべきでしょうか。それまではイニシャルコストしか気にしない「近視眼的なローコスト住宅」、小手先だけの「エコ住宅」、様々な住宅がありました。太古の昔から、人が豊かに暮らすための住まいの条件は3つだと我々は考えます。「健康」「経済」「コミュニティ」これら3つが満足されなければ、おそらく人はその家に不満を抱くことでしょう。はたして「健康」「経済」「コミュニティ」を満足させる住まいとはどのような家なのでしょう。その解を皆で考える。それがこのたびのフォーラムの狙いです。奮ってご参加ください。

ご参加希望の方はFAXかメールにてお申し込みください。

日時 2013年11月1日(金) 13:45～17:00 (13:00開場)

会場 JRホテルクレメント高松 香川県高松市浜ノ町1-1 シンポジウムは同時通訳あり

参加費 5000円 (事前振込をお願い致します。)

振込口座
 ジャパンネット銀行 本店営業部 (001)
 普通 3296582
 社) クラブヴォーバン

プログラム

13:00 受付開始
 13:45 主催者挨拶
 13:50 来賓挨拶
 14:00 特別講演①
 14:45 特別講演②
 15:30 休憩・名刺交換会
 15:50 パネルディスカッション
 17:00 閉会

基調講演①

テーマ：「ドイツのプラスエナジーハウスの現状」
 ドイツ国交省 ハンスディーター・ヘグナー氏

基調講演②

テーマ：「これからの省エネ建築とは」
 独立行政法人・建築研究所理事長 坂本雄三氏

ディスカッション

これからの住宅産業が提供すべき『新たな豊かさ』とは
 野池政宏氏 住まいと環境社代表
 村上 敦氏 ジャーナリスト
 中谷哲郎氏 日本エネルギー機関代表
 今泉太爾氏 日本エネルギーパス協会代表
 坂本雄三氏
 ハンス＝ディーター・ヘグナー氏

主催 一般社団法人 クラブ・ヴォーバン

協力 日本エネルギー機関 日本エネルギーパス協会 エコセンターNRW(ドイツ) パッシブハウス・ジャパン

協賛 東京ガス LIXIL マグ・イゾパール 日本ERI エディフィス省エネテック 低燃費住宅普及の会 大日化成

後援 国土交通省(予定)

参加申込書

貴社名:		
①お名前:	E-mail	TEL
②お名前:	E-mail	FAX
返送先 FAX:03-5157-3178 E-mail:support@jena-web.jp		【企画・運営】 クラブヴォーバン東京事務所 TEL:03-6205-4493 事務局 担当:市瀬・小出
必ずどちらかにチェックをしてFAX送信してください。		ジャパンネット銀行 本店営業部(001) 普通 3296582 一般社団法人 クラブヴォーバン
<input type="checkbox"/> 振込済	<input type="checkbox"/> 後日振込 (月 日振込予定)	

登壇者紹介



ハンス＝ディーター・ヘグナー氏

ドイツ国土交通省 持続可能な建築部部長

ソフィア大学建築学科ディプロム過程修了後、個人設計事務所に勤務。旧東ドイツ科学技術省建築部門に採用。東西ドイツ統一後は新築、既存建築物の省エネ化の専門家として、現在の連邦交通・建設・都市開発省(BMVBS)の前身である省庁にて勤務。現在は同省において建築物の省エネ化、持続可能な建築物の推進を担当する専門部局の部長を務める。同時に、ドイツ工業規格設定のための専門家諮問委員会における委員長、ドイツ建築技術研究所(DIBt)における専門家諮問委員会「断熱と防音のための建材と建築手法」の委員長も兼任する。



坂本雄三氏

独立行政法人・建築研究所理事長

東京大学名誉教授

建築環境工学。熱と空気の数値シミュレーション、住宅・建築の省エネルギーなど専門とし、国土交通省、経済産業省などで様々な委員を務める

著書として、『新・住まい学』(日経B P)、『省エネ・温暖化対策の処方箋』(日経BP企画)『建築熱環境』(東京大学出版会)などがある。



村上敦氏

1971年生まれ。ドイツ・フライブルク市在住、環境ジャーナリスト。技術者としてゼネコン勤務を経て、97年に渡独後、まちづくり、交通計画、エネルギーを主なテーマとして、ドイツや欧州の先進事例を調査、日本に情報発信している。Office Murakami代表。電子・紙媒体を問わず、数々のレポートを執筆。企業のコンサルティングも行う。

著書:「kWh = ¥ (キロワットアワー=円 マネー) 「100%再生可能へ! 欧州のエネルギー自立地域」など

<http://www.murakamiatsushi.net/>



野池政宏氏

住まいと環境社代表。岡山大学理学部物理学科卒。

一般社団法人Forwardto1985energylife代表理事。一般社団法人パッシブデザイン協議会代表理事。暮らし向上リフォーム研究会主宰。

「野池新聞」発行人。主な既刊書じっくり派のための家づくりガイド①断熱・省エネ編/②自然住宅編/シックハウスがわかる/省エネ・エコ住宅設計究極マニュアル等多数



中谷 哲郎氏

1972年生まれ。亀岡大郎取材班グループに入社後、ベンチャー雑誌「月刊ビジネスチャンス」、「週刊ビル経営」「週刊全国賃貸住宅新聞社」などで取材活動。リフォーム産業新聞社に異動後、平成18年にリフォーム産業新聞、工務店新聞の取締役編集長に就任。13年の記者活動で全国の住宅・建築・不動産経営者への取材は数千人。平成24年に退社し、株式会社日本エネルギー機関(JENA)を設立、代表取締役就任する。



今泉太爾氏

日本エネルギーパス協会代表理事。不動産仲介業を行う中で、築年数で価値が決まってしまう日本の建物評価制度に疑問を持ち、世界基準のサステナブル建築・省エネ住宅をつくるために、2011年から「低燃費住宅」を全国展開。国土交通省不動産市場流通活性化フォーラム委員、住宅のエネルギー性能の表示のあり方に関する研究会委員、長野県住宅性能表示委員を務めた実績を持つ。